

宮崎農業高等学校 生活文化科

1. 学科の目標

- ①将来、食物・被服・保育・福祉分野などでのスペシャリストとなる
- ②生活文化を豊かにする知識や技術を身につける
- ③地域社会に貢献できる能力を身につける

2. 履修科目とおもな学習内容

1・2年次は、将来の進路決定の礎となる科目を中心に、全員同じカリキュラムで家庭科の専門科目を幅広く学習し、基礎基本の定着を図ります。3年次には、進路希望や興味関心に合わせた専門科目を選択し、それぞれの科目で発展的内容を学習します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	言語文化		地理総合		数学Ⅰ		物理基礎		体育		保健		ケースⅠ 英語コミュニケーションⅠ		芸術		家庭総合				保育基礎		生活産業基礎		生活産業情報		総合的な探究の時間		LHR	
2年	現代の国語		公共		数学Ⅱ		化学基礎		生物基礎		体育		保健		ケースⅡ 英語コミュニケーションⅡ		フード デザイン				ファッション 造形基礎		保育基礎		課題研究		LHR			
3年	文学国語		歴史総合		数学A		化学基礎探求		体育		英語Ⅱ		コミュニケーションⅡ		選択科目		※選択 ファッション造形 栄養 生活と福祉				生活美学		生活産業情報		※選択 保育実践 フラワーデザイン		課題研究		LHR	

選択科目



ファッション造形

被服の構成、繊維の種類や特徴など、被服製作に関する知識と技術を学びます。



栄養

各ライフステージや労働・スポーツの栄養等に関する知識と技術を学びます。



生活と福祉

高齢者の健康と生活、身体介護、緊急時の対応や手話、点字等を学びます。

保育実践

子どもの表現活動や子育て支援等に関する知識と技術を学びます。



フラワーデザイン

フラワーアレンジメントの基礎を豊富な実習を通して学びます。



卒業生からの一言



安藤 百奈【本郷中学校出身 JA宮崎経済連】

高校では家庭科技術検定に力を入れていました。検定合格に向けてクラスメイトと共に助け合い、切磋琢磨し合ったことが一番の思い出です。現在は、JA宮崎経済連に就職し、広報業務を担当しています。広報番組の取材現場では、生産者さんの農畜産物に対する想いや美味しく食べる調理法の豆知識を教えてもらうなど、生産者さんとの交流にとってもやりがいを感じています。生活文化科で学んだ栄養や調理に関する専門知識や技術、言葉遣いなどの礼節は今につながるものが多く、非常に役立っています。それらを生かして、これからもっと宮崎の農畜産物をPRしたいと思います。

3. 特色ある学習活動

教室での授業だけではなく、家庭クラブ活動や地域産業・地域人材と連携して、実践的体験的な学習の機会を幅広く設定しています。

★家庭クラブ活動

・家庭科で学んだ知識や技術を生かして、私たちの生活課題を改善し充実・向上を目指す実践活動です。

全国及び県の家庭クラブ連盟にも加盟し、生活文化科の生徒全員で活動しています。



令和6年度全国家庭クラブ
研究発表 神奈川大会
文部科学大臣賞受賞



保育園訪問/月 1～2 回
(希望者 放課後)



家庭クラブ菜園
(季節の野菜)



家庭クラブ総会
(5月実施)

★地域産業や地域人材と連携した学習活動

・学科のキャリア教育の一環として、宮崎市内の事業所でインターンシップを実施しています。また、企業視察研修では、衣生活・食生活関連産業を見学し、産業や職業についての理解を深めています。

・各種講習会ではプロの講師をお招きし、専門の知識・技術を学んでいます。



企業視察研修



インターンシップ



製菓講習会



フラワー講習会



ゆかた着付講習会



テーブルマナー講習会

★課題研究発表



研究発表



課題研究作品

★くろがね祭(文化祭)での学習発表



ファッションショー



学習成果発表会

卒業生からの一言 井上涼佳（大宮中学校出身 花ヶ島幼稚園）



高校3年間で保育、被服、食物など専門的なことを学ぶことができました。家庭科技術検定では、最初は不安なこともありましたが、親身になって教えてくださる先生方や一緒に切磋琢磨した友人の支えがあり、洋服・和服の2冠を取得することができました。また、保育園訪問に参加し、子どもに関わることで保育士になりたいという夢が強くなりました。現在幼稚園教諭という夢を叶えることができ、毎日かわいい子ども達に囲まれて充実した日々を過ごしています。生活文化科で学んだ技術を生かし発表会の衣装作りもしています。私にとって大きく成長でき、忘れられない3年間になりました。

4. 資格取得(各種検定)

・文部科学省後援 全国高等学校家庭科 被服製作技術検定・食物調理技術検定

3級から1級までの筆記と実技の検定試験を3級から順に取得しながら、被服製作と食物調理の基礎知識・技術を段階的に身につけていきます。



三冠王(1級3種目) R6年度 7名取得 被服製作1級和服・1級洋服・食物調理1級

合格者の声

入学してすぐの頃は、三冠なんて自分には無理と思っていました。取得できたのは1年生から合格に向け日々の授業や練習を積み重ねたからだと思っています。特に和服1級は時間も長く手縫いも多いので苦労しましたが、そのお陰で集中力や根気強さも身につきました。将来の夢実現に向け、活かしていきたいです。

	被服製作技術検定(洋服・和服)		食物調理技術検定
1級	1級 ひとえ長着(和服) 	1級 総裏ジャケット(洋服) 	1級 誕生日祝いの献立 
準1級	準1級 じんべい(和服) 	準1級 シャツ・ブラウス(洋服) 	準1級 高校生通学用弁当 
2級	2級 アウターパンツ 		2級 日常食指定調理 
3級	3級 基礎縫い 		3級 調理の基本 

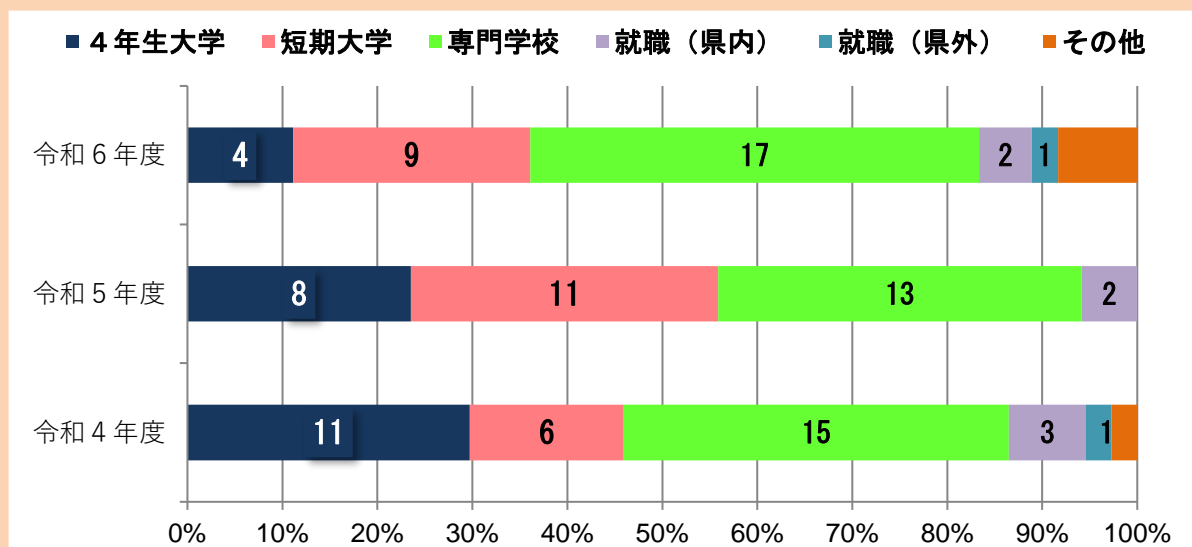
・生活文化科の令和6年度資格取得状況

検定名	合格者数	検定名	合格者数	検定名	合格者数
被服製作1級洋服	14	被服製作1級和服	10	食物調理1級	15
被服製作準1級洋服	42	被服製作準1級和服	0	食物調理準1級	40
表計算1級	3	文書デザイン1級	18	日本語ワープロ1級	2
スピード日本語検定1級	0	プレゼンテーション検定1級	2		

5. 進路状況

学科で学んだ内容をもとに、短期大学・専門学校を中心に約8割が進学しています。

※図中の数字は人数(実数)です。



*主な進路先(令和4～令和6年度)

大 学	宮崎大学(教育学部、地域資源創成学部)、宮崎県立看護大学(看護学部看護学科) 宮崎公立大学(人文学部国際文化学科)、中村学園大学(栄養科学部)、 南九州大学(健康栄養学部管理栄養学科・人間発達学部子ども教育学科) 九州看護福祉大学(社会福祉学部)、九州女子大学(家政学部)、 筑紫女学園大学(人間科学部)、宮崎国際大学(国際教養学部・教育学部)
短期大学	宮崎学園短期大学(保育科・現代ビジネス科)、南九州短期大学(国際教養学科) 福岡子ども短期大学(子ども教育学科)、精華女子短期大学(幼児保育学科) 香蘭女子短期大学(食物栄養学科)、九州産業大学短期大学(造形短期大学部)
専門学校	マナビヤ宮崎アカデミー、フィオーレKOGA看護専門学校、宮崎保健福祉専門学校、 宮崎医療管理専門学校、宮崎リハビリテーション学院、福岡こども専門学校 九州保健福祉大学総合医療専門学校、大原簿記公務員専門学校、宮崎県立農業大学校、 宮崎ブライダル&医療専門学校、宮崎情報ビジネス専門学校、平岡調理製菓専門学校 文化服装学院東京校、東京服飾専門学校、香蘭ファッションデザイン専門学校
就 職	宮崎県経済連農業協同組合連合会、宮崎中央農業協同組合、(株)ミヤチク、 宮崎県庁(警察行政)、(株)ティーガイア、ヴァンティブ(株)、眼鏡市場 フェニックスリゾート、デサントアパレル(株)、(社)かなえ会

卒業生からの一言



田平 依里奈(憶中学校出身 デサントアパレル株式会社 西都工場)

高校時代は、特に家庭科技術検定の1級取得に励みました。被服製作ではドレスを作ったり、家庭技術部では様々な衣服を作り上げたりしたことがいい思い出です。他にも生活文化科で学んだ挨拶を始めとした礼儀作法は、日常生活にも活かしており今後も続けていきたいです。現在は、高校時代に身に付けた技術を生かそうと県内の縫製工場で勤務しています。仕事は難しい作業もあり、苦戦することもあります。しかし、与えられた課題をクリアしたとき、自分がスキルアップできていると実感できてやりがいを感じます。